

ブラウザの設定

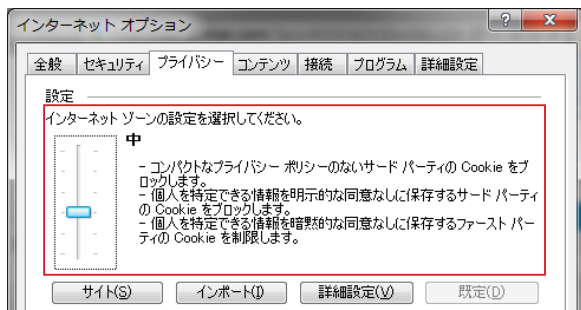
Active! mail を利用する際に必要なブラウザの設定をご紹介します。

● Cookie を有効にする

Active! mail では、ログイン・ログアウト等の管理に Cookie を利用しています。一般的な Web ブラウザの初期状態では、Active! mail のサーバがユーザからの明示的な同意なしに Cookie を利用できる設定になっています。Active! mail にログインできない場合は、Web ブラウザの Cookie の設定やパーソナルファイアウォール製品などのセキュリティ設定をご確認ください。ここでは主要なブラウザの Cookie 設定画面についてご説明します。

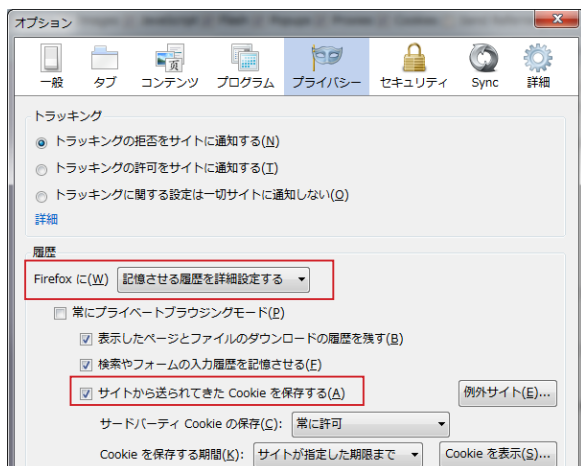
Windows Internet Explorer 9

「ツール」メニューの「インターネットオプション」を選択し、「インターネットオプション」画面の「プライバシー」タブの内容を確認します。プライバシー設定が「中」および「中-高」の場合は問題ありませんが、「高」以上の設定を使用する必要がある場合は、「サイト」ボタンをクリックして Active! mail が設置されているサーバからの Cookie を受け入れるようにしてください。



Mozilla Firefox 24

「ツール」メニューの「オプション」を選択し、設定画面の「プライバシー」タブの内容を確認します。「プライバシー」タブに Cookie の設定が表示されていない場合は、Firefox に「記憶させる履歴を詳細設定する」を選択すると表示されます。「サイトから送られてきた Cookie を保存する」がチェックされている場合は問題ありませんが、無差別に Cookie を受け入れられない場合は「例外サイト」ボタンをクリックして Active! mail が設置されているサーバからの Cookie を受け入れるようにしてください。Firefox に「履歴を記憶させる」が選択されている場合は、そのままでも Cookie を利用できます。



Safari 6

〈Safari〉メニューの「環境設定」を選択し、設定画面の「プライバシー」タブの内容を確認します。Cookieをブロックの設定が「知らないサイトや広告のみ」または「しない」が選択されている場合は問題ありません。

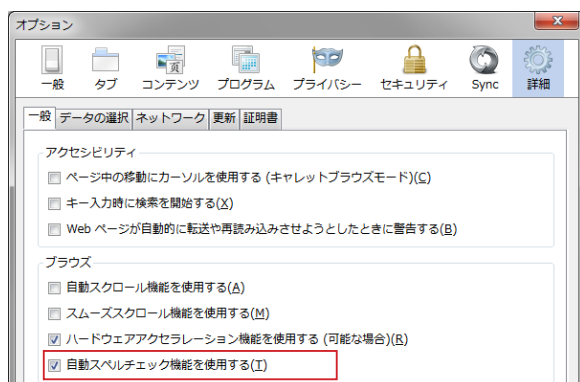


● 入力画面でのスペルチェック機能を無効にする

Active! mail では、ブラウザのスペルチェック機能を有効にしている場合、「メール作成」画面で自動的にスペルチェックが行われます。スペルチェックを行わない場合は、ブラウザのスペルチェック機能を無効にする必要があります。ここでは、主要なブラウザのスペルチェック設定画面についてご説明します。

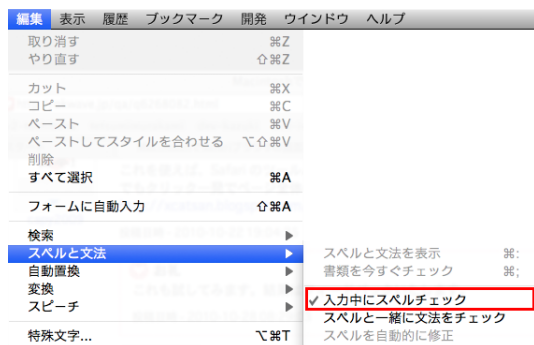
Mozilla Firefox 24

「ツール」メニューの「オプション」を選択し、設定画面の「詳細」-「一般」タブの内容を確認します。「自動スペルチェック機能を使用する」のチェックが外れている場合、スペルチェック機能は無効になります。



Safari 6

メニューの「編集」を選択し、「スペルと文法」の「入力中にスペルチェック」を確認します。チェックが外れている場合、スペルチェック機能は無効になります。



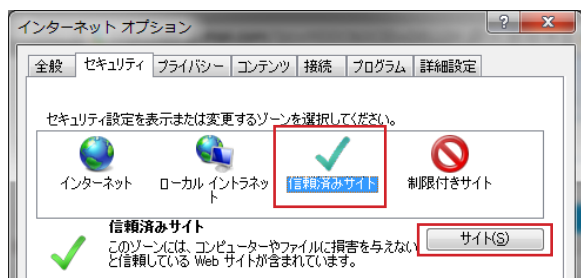
● 信頼済みサイトに登録する

Windows Internet Explorer でメール本文中にある「<\」と「>」によって囲まれている文字列をリンクとして開くには、ブラウザのインターネットオプションで Active! mail のドメインを「信頼済みサイト」に登録して頂く必要があります。また、信頼済みサイトに Active! mail のドメインを登録すると、別ウインドウでメールを表示した時にタイトルバーに件名が表示されなくなることが確認されています。ご利用の環境に合わせて設定してください。

ここでは、Windows Internet Explorer 9 の設定例をご説明します。

Windows Internet Explorer 9

「ツール」メニューの「インターネットオプション」を選択し、「インターネットオプション」画面の「セキュリティ」タブで「信頼済みサイト」を選択し、「サイト」ボタンをクリックして確認します。Active! mail のドメインが登録されていない場合は、ドメイン名を入力して「追加」ボタンをクリックしてください。この設定を変更したら、必ずブラウザを再起動してください。再起動しないと設定が反映されません。



「信頼済みサイト」への登録を削除するには、上記設定画面で Active! mail のドメインを削除してください。（要ブラウザ再起動）

● XML DOM Document アドオンを有効にする

Windows Internet Explorer で「メール作成」画面の「アドレス帳」や「送信履歴」を利用するには、ブラウザの「XML DOM Document」アドオンが有効になっている必要があります。「メール作成」画面で〈アドレス帳〉および〈送信履歴〉をクリックしたときに内容が表示されない場合は、Windows Internet Explorer の設定をご確認ください。ここでは、Windows Internet Explorer 9 の設定例をご説明します。

Windows Internet Explorer 9

「ツール」メニューの「インターネットオプション」を選択し、「インターネットオプション」画面の「プログラム」タブから「アドオンの管理」の内容を確認します。「アドオンの種類」で「ツールバーと拡張機能」を選択し、XML DOM Document の状態が「有効」になっていれば問題ありません。一覧に XML DOM Document が表示されない場合は、「すべてのアドオン」を選択すると表示されます。

